

ご案内

光円寺 山の家 満月・新月の集い

四月十八日(月) 満月五月三日(火) 新月共に午後3時

*お休みする場合があります。来られる方は要連絡

光円寺 第二十二回 選択本願念仏集を読む会

四月二十二日(金) 午後七時三十分

講師 玉光真人さん 第四章 三輩念仏往生の文

光円寺 同朋会 親鸞さんの唯信鈔文意を読もう 新企画

四月二十八日(木) 午後二時~四時

お経「仏説阿弥陀經」お話・座談 お経の練習もしています。

光円寺 パソコン教室 参加費 五百円(パソコン持込)

三月二十九日(火) 午前十時~ 修理、相談もOK

編集後記

印刷直前「周辺住民の避難拡大!脱原発への転換を」4・9緊急大阪

集会に参加し編集後記で報告します。福島老朽原発を考える会の坂上武さんからは今年四〇年を迎える一号炉への廃炉アクションの中で今回の事態、苦悩の言葉が淡々と語られた。しっかりと取り組んでこられた方々こそがもっと本気で止めようとすべきだったと語られる。斑目春樹原子炉安全委員長は過去、色々な危険性はある程度割り切らなければ物は造れないと言ひ、今は割り切り方を間違えたと言っているそうです。このような責任者のもとで原子力は進められていたのですね。その上情報が発表されないのでフランスからの情報をもとに考えると、核燃料は30~70%損傷の様、放射能の影響は甚大。崩壊熱は今の注水だけだと後1~2年冷やし続けなければならぬ。その間高濃度の放射能は漏れ続ける。胎児、幼い子程きつい影響を受ける。こどもたちを守るため周辺の学校で独自に放射能の測定をし、新学期の開始を遅らせることを県に要請したが強行された。避難していた子が戻ってきてしまう。

次に京大原子炉研究所助教の今中哲二さん、チェルノブイリのあと調査に入ってきた専門家です。ショックだったのは十五日政府発表でチェルノブイリ級だと判断したと聞いたこと。日本全土はチェルノブイリの周辺の強制避難距離にすっぽり入ると聞いていたから。ロシアは広いから逃げられるけれど日本は逃げることはできないし…。福島でさえ二十^キ圏

内だけしか避難させてないってあまりにひどい。

飯館村に調査に入り強い汚染の分かったが、政府の避難指示はなく、村独自で妊産婦、こどもの避難を行なうと決めたそうです。又放射能の被害は急性と晩発性があるが、政府は全く晩発性を言わない。ただちに…というのは急性のことだ。これからは放射能に耐えて行く時代だと言われた。日本は地震と共存しなければいけない。もうこれ以上「まちがえた」などあってはいけません。主催の美浜の会は「政府、電力、原子力産業、学者、マスコミを総動員してきた「原発の安全神話」は崩壊した。未曾有の惨事が現在も進行中。原発事故に「想定外」は許されない」と声明。厚労省と交渉したが「直ちに人体に影響の出るレベルではない」とは?の質問に「はつきりしていない」との回答。その他無責任きわまる返答。記者会見には日本のマスコミは「一社のみ。海外メディアは多数。関西の課題として関西の原発を止める活動、最も危ない原発活動層の上に立つ浜岡原発、泊原発を止める活動等全国、海外とも連携して行いたいと力強く呼びかけられた。そして仙台、福島から避難して来た方々からの話を聞いた。それまで、原発や放射能のことを学んでいたから、幼いこどもがあるのですぐに避難した。友人知人というが伝わらない。公が言ってくれなければみんなは身を守れない。自分だけ避難していることに罪悪感を感じたが、今大阪にいるからできることがあることに気付きました。杯それをしていきたいと思うようになった。皆さん東北を支援してほしい。駆け足の報告の中にどれだけの涙があるのか。泣いてられない力をもらった。

いっしょにお内仏にお参りしたH君と対話。阿弥陀様の後光は四十八。みんなを救いたいという阿弥陀様の願いが四十八あるんだよと聞いて、彼四十七じゃないの?だって日本の都道府県の数だって。あ、そうか。じゃ、後一つはどこだろうと考えたら…、答えは一つ浄土ですね。なんかおかげですごくいいことに気付いた気がする。

境内の真真中に緋寒桜があります。山桜に接ぎ木してあったのが、根元から山桜の枝がのびてきた。でも切るに忍びなく、切り込みながら数年で完全に二股。ああ山桜が強くて太くなってきた(汗)。ところが去年ふと見ると山桜の枝に一房の緋寒桜の花が付いている。半信半疑で今年待っていると、なんとまたちゃんとつぼみが付いた。それも何房も!これって、すごい事実や。(惟)今回は(明)をとっちゃいました。ごめん